

Step to the future

未来への前進

姫路商工会議所支援で未来へ、
ぐっと前進された会員事業所をご紹介します！

センスが光るこだわり抜いた世界観を武器に、
全世界を商圈として見据える夫妻のビジネス戦略に注目

井上茶寮

代表者 井上 祖人

〒671-0111 姫路市の形町の形1997

MAIL: info@inouesaryo.jp

営業内容: 菓子製造販売、卸売

M1997

代表者 井上 有紀

〒671-0111 姫路市の形町の形1997

MAIL: info@m1997.jp

営業内容: アーティストインレジデンス
ギャラリー経営

今までの歩み

「井上茶寮」の店主井上祖人さんは、自分のお店を持ちたいという目標を持ち、フレンチのシェフやパティシエとして修業を積まれました。的形で、築110年以上経つ趣ある邸宅を見つけたこともあり、井上茶寮をオープン。看板商品のカヌレ羊羹は、和菓子の代表とも言える「羊羹」を、フランスの国民的お菓子「カヌレ」の形に仕上げた、和と洋の伝統が融合した全く新しい商品です。お茶やコーヒー、お酒にも良く合い、その美しい見た目から特別な方へのプレゼントにもぴったりです。

奥様の有紀さんは、大学職員として勤めていましたが、かねてからの憧れであったアートの本場フランスで暮らしたいと、渡仏。芸術家の活動を支える「アートマネジメント」をパリの大学院で学ばれ、美術館でも働きました。結婚を機に帰国し、祖人さんの営む「井上茶寮」がある古民家を更に改修し、「M1997」を設立しました。M1997では、芸術家が滞在しながら作品を作り、制作過程の見学や完成した作品の展示・販売をし、文化芸術の発信に貢献する「アーティストインレジデンス」という事業を行っています。

「中心市街地から離れた的形でなぜ創業を？」という疑問に、お二人は、「近隣の商圈だけではなく広い世界をターゲットとし、こだわりを追求することで顧客に求められる店になる。」と答えます。実際に、この的形の地ならではの空気感と、夫婦のセンスに魅了され、全国や海外からも引き合いがあります。

また、井上茶寮では、オープン当初に行っていたランチ営業を止め、現在は、お菓子や茶葉のテイクアウト販売・オンライン販売・卸売にシフトチェンジ。お店のスタイルを追求することが、結果としてこれからのWithコロナの

時代にもマッチするビジネスの形となりました。

商工会議所を利用して

「カヌレ羊羹」に続く主要商品として、目利きして仕入れた「茶葉」の更なる売り出しを考えていた祖人さんは、「小規模事業者持続化補助金」を知り、商工会議所に相談を行いました。商工会議所の支援を受けながら、経営計画書をブラッシュアップし申請したところ、見事採択を受け、実力派デザイナーに茶葉のパッケージを依頼する資金を得ました。センスの良いパッケージに包まれた茶葉は、顧客のニーズに合致し、内祝いや引菓子としての需要が増加して自社のブランド力強化に繋がりました。祖人さん一人で製造しているため、生産性の課題を抱えていた今年は、2度目の補助金申請も商工会議所に相談し、業務用冷蔵庫の導入を行いました。このことで、カヌレ羊羹は、常時10種類以上が提供可能となり、ロスも削減しました。

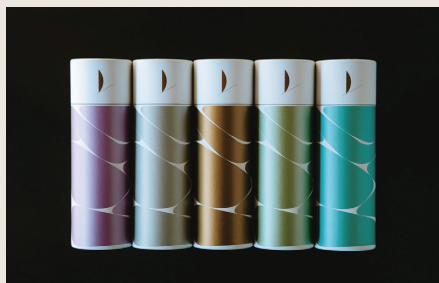
有紀さんも創業にあたり、姫路商工会議所の姫路創業ステーションを活用され、兵庫県のふるさと起業家助成金を申請されました。補助金は無事に採択され、今後の事業展開への大きな追い風となりました。

今後の目標を教えてください！

「やりたいことがまだまだ沢山あります！」と語るお二人。今は、的形の良さを知ってもらう宿泊施設の事業を始めることが、共通の目標だそうです。お二人のこだわりが、的形の自然や建物の景観とマッチして、唯一無二の空間として存在する「井上茶寮」と「M1997」。今後の更なる飛躍が楽しみです。



カヌレ羊羹は、都心や海外のカフェやセレクトショップからも引き合いがある



小規模事業者持続化補助金を活用して作成した茶葉パッケージ



井上茶寮とM1997がある古民家は、芸術家の創作意欲を掻き立てる佇まい